

2012年11月16日

報道関係各位

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

**避難時の判断の一助に！**  
**道内約 4,700 台の自動販売機に海拔表示**

— 11月19日（月）より順次道内一斉表示 —

北海道コカ・コーラボトリング株式会社（本社：札幌市清田区 社長：矢吹健次）は、北海道内の津波浸水区域内にある約 4,700 台の自動販売機に海拔を表示したステッカーを11月19日（月）から順次全道一斉に設置いたします。

この取組みは、津波被害が想定される北海道内沿岸地域に設置している自動販売機に国土交通省と同様の海拔表示を掲示して、地域住民の方々に日頃から地域の海拔を意識していただき、津波災害に対する警戒と津波発生時の避難行動等に役立てていただきたい、との思いから開始するものです。

海拔表示ステッカーは縦 30 センチ、横 42 センチで、「この地盤は海拔〇m」と青地に白の文字で書かれ、国土交通省が作成した全国統一のデザインを使用します。



自動販売機イメージ図



海拔表示ステッカー

当社は、「～北の大地とともに～」をスローガンに、環境保全活動を通じて、持続可能で、安全・安心な社会の実現を目指しております。

これからも、次世代を担う子どもたちに、将来の地球の姿を考える場を提供することや、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みを、地元企業として、事業活動を通して継続的に推進してまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>  
北海道コカ・コーラボトリング株式会社  
広報・CSR推進部 担当：竹内  
011-888-2091

## **(ご参考)**

### **自動販売機を活用した様々な社会貢献活動**

#### **(1) 地域防災力の強化を支援 “防災協力自動販売機”**

この自動販売機は、電光掲示板を搭載しており、パソコンからの遠隔操作により文字情報を表示することが可能で、平常時には自治体より防災情報や地域情報を配信して、地域住民の防災意識の高揚をはかるとともに、緊急時は災害情報の配信や、同様の遠隔操作により自動販売機内の飲料水の無料提供を行います。

2012年3月時点で道内全179自治体と協定を締結し、現在約1,200台の自動販売機を設置しています。

昨年の震災には、当時防災協定を締結していた約150箇所の自治体のうち、太平洋沿岸部を中心とした26箇所の自治体の自動販売機50台にて、遠隔操作によるフリーベンド（無料提供：1万本）を災害当日より実施し、被災された方々に飲料水を提供させていただきました。

#### **(2) 「道の駅」で地域情報を提供 “おしらせ道ねっと”**

各市町村と国土交通省北海道開発局との協働で道の駅などにおける新たな情報提供事業として、道路利用者の方々へ道路情報や地域情報を配信するほか、災害発生時には自治体の判断で自動販売機内の飲料を無料提供しています。

2012年11月時点で、119台の自販機を設置しています。

#### **(3) 安全・安心な地域づくり 「防犯ほっとインフォメーション」**

北海道警察、並びに地域の警察署と日頃から地域の防犯意識を高め、更なる安全・安心な地域づくりを目指した協働事業として、防犯広報や身近な生活犯罪情報、事件情報などを配信しています。2011年3月時点で全道の警察署69署と協定を締結し、現在約450台設置しています。

#### **(4) 自動販売機を見れば住所がわかるステッカー貼付**

昨今の携帯電話の普及により、事件・事故・救急・消防に関して、警察や消防への通報に携帯電話が使用されることが多くなり、自動販売機に現在地の住所を表示したステッカーを貼ることで早期対応と場所確認がスムーズに行われるようになりました。この取組みは自動販売機業界全体の取組みとなっております。

#### **(5) 地元観光地図の掲示**

観光客の現在位置、観光名所が一目でわかる地図を掲示することにより、行きたい場所や地域の特色などを確認することができ、お客様の場所確認が可能です。